

新しい「まちの総合計画」 ～まちづくりを住民のみなさんと～

10月10日(火)

垂井町総合計画審議会 第3回会議を開催しました

前回の会議では、必要な施策の方向性を示したテーマ別戦略のテーマや目指すまちの姿など、計画の骨組みについて議論しました。

今回は、そのご意見に対する町の考え方を示し、新たに町の目指すべき将来像や土地利用などを定めた将来の都市構造、進捗管理に活用する各テーマに掲げる目標指標について審議していただきました。

委員からは、将来像について、「人口が減少していく中で、まちのコミュニティを維持していくことが重要な課題である」などの提言がありました。



▲総合計画審議会のようす

そのほか、健康・医療、土地利用、工業、観光などの分野から提案があり、目標指標の設定方法についても意見が出されました。

今後、パブリックコメントの結果などを踏まえた会議を開催し、町長へ答申していただく予定です。

町長と意見交換する会

第6次総合計画に係る「ふれあいトーク」を開催しました

町では、パブリックコメントを実施しましたが、より多くの住民のみなさんから意見をいただき反映できるよう「ふれあいトーク」を各地区まちづくり協議会の協力を得て各地区7ヶ所で開催しました。

町長は、「これから垂井町は、住民、議会、行政がそれぞれの役割と責任を果たしながら持続可能で活力あるまちであり続けられるよう人口減少問題に挑戦し、まちの未来をみんなで切り開かなければならぬ。そこで、さらなるやさしさと活気を求めて『ひととまちが輝く 地域共創都市』を将来像としていきたい」と将来のまちの姿などを示し、担当からは計画の詳細について説明しました。

その後、参加者からは、計画内容の質問や地区ならではの課題やご提言、町全体にかかるご意見などをいただきました。

今後、いただきましたご意見も踏まえ、正式な計画として形作っていきます。



▲ふれあいトークのようす(会場は府中地区)

問合せ／企画調整課 企画係(内線289)